

母校訪問だより

母校訪問活動とは、夏休みや春休みを利用して本学学生が出身高校を訪問するものです。これは、今、看護を学んでいる学生が、看護を学ぶことや学生生活について、高校の皆さんに直接お話することで、後輩の看護への関心を深め、進路選択の道案内ができることを期待しています。また訪問した学生にとっても、看護を学ぶ意味を考える機会となることを願い、学生主体の活動を原則に、大学として活動を支援しています。



平成22年度の母校訪問活動

平成22年度は、4名の学生が母校を訪問しました。2校（富山県立福岡高校、岐阜県立飛騨神岡高校）は初めての訪問、1校（岐阜県立飛騨高山高校）は昨年に引き続きの訪問となりました。本学での学生生活の様子をわかりやすく伝えるため、教科書や授業資料、時間割などを持参して、授業内容を説明したり、お気に入りの学内施設や風景の写真を撮って、大学の雰囲気を紹介したりしました。

母校訪問活動に参加してくれた高校生の皆さん、お世話になった高校の関係者の方々に、紙面を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

訪問した高校	実施日	訪問学生	訪問のきっかけ	高校生の参加状況
富山県立 福岡高校	8月25日	1名 (2年)	高校の先生より、 直接本人に依頼が あった。	2年生17名、教員2~3名が参加。 大学案内冊子と自作資料(時間割と 学習概要)を用いて説明した。
岐阜県立 飛騨神岡高校	8月31日	1名 (2年)	高校から大学に依 頼があり、学生に実 施を打診した。	大学進学を考えている1年生66 名にプレゼンテーションを行い、そ の後、本学志望者1名と面接した。
岐阜県立 飛騨高山高校	9月3日	2名 (1・2年)	高校の先生より、 直接本人に依頼が あった。	1年生20名、2年生20名、3年 生10名、教員5名が参加。 全員に向けてプレゼンテーション を行い、その後、4・5名の生徒の 相談に対応した。



母校訪問に参加したみなさんの報告から

- ◇ 高校から依頼された時は負担に思ったが、やってみたら「岐阜（岐阜県立看護大学）もいいな」等の反応があり、関心をもってくれてうれしかった。
- ◇ 授業内容を説明することは難しかったが、大学での学習を振り返るよい機会になった。
- ◇ 出身校から入学する人があれば、今回の訪問が交流のきっかけになると思った。
- ◇ 高校側からは、看護の道へ進んだ先輩というより、大学へ進学した先輩として体験を話すことが期待された。看護や本学の中身を話す時間がなくて、少し残念だった。
- ◇ 全体会の後、個別対応する時間が確保されており、そこに本学志望者が来てくれた。その人は、自分が説明したことを熱心に聞いてくれた。

高校の先生からも声を掛けてもらえませんか！

本学では、毎年、学生に対して母校訪問を促す呼びかけを行っています。その一環として、母校訪問の実施について学生の意向を尋ねたところ、「高校側が望むなら訪問してもよい」と考える人が多いことが分かりました。

看護に関心をもち始めた後輩に対して、少し先に行く先輩として看護を学ぶことについて語ることは、本学学生だけでなく貴校の生徒さんにとっても有意義であると思われます。学生による母校訪問活動を後押しするため、高校の先生からも卒業生（本学学生）に声を掛けていただけたら幸いです。

教員が出張して行う大学説明会について

本学では、岐阜県内高校を対象にして、教員による出張方式の大学説明会を行っています。平成22年度は右表に示した6校に出張いたしました。6校のうち3校からは「模擬講義」を依頼されました。

高校からの依頼には、極力応えるよう努めておりますが、授業・実習、教授会などと重なって教員を派遣できなかった高校がありました。ここに改めてお詫び申し上げます。本学では、今後も出張式大学説明会のニーズに応じて参りますので、ご利用ください。

表 平成22年度の出張式大学説明会

実施日	高校名	参加者数*
6月4日	岐阜県立岐阜商業高校	16
6月21日	岐阜県立大垣南高校	33
7月13日	岐阜県立東濃実業高校	13
10月21日	岐阜県立岐山高校	34
11月4日	岐阜県立中津高校	20
11月10日	岐阜県立各務原西高校	37

* 生徒・教員・保護者を含む

母校訪問・出張式説明会に関する問合せ先

総務企画課 企画担当：Tel 058-397-2300（代）

（母校訪問を希望される場合は、該当する学生の氏名、高校名および卒業年度をお尋ねいたします。）